

1. ジェスチャーの多さ

- 参加者がどの程度ジェスチャーを使って話していたかを数値化

2. 沈黙の少なさ

- 参加者が誰も話していなかった時間・話したタイミング・会話内の質問に対する受け答えなどを総合的に判断して数値化

3. 話しかけるまでの時間

- 日本国籍生徒が外国籍生徒に、もしくは外国籍生徒が日本国籍生徒と会話を始めるまでにかかった時間

点数	具体的な基準
0	スタッフがトピックを提案してから話し始めた場合
1	検証開始から2分以上経過
2	検証開始から2分以内
3	検証開始から10秒以内
4	検証開始から5秒以内
5	検証開始すぐ

※日本国籍生徒同士の日本語での会話は含まない。

※検証開始から2分以上経過し、しばらく経っても参加者が誰も話し始めようとしなかったグループには、スタッフがトピック（話題）をいくつかチャット上で提案し、その中から参加者に話す内容を選んでもらうようにした。

4. 積極的に話せた人数

- 参加者（日本国籍生徒）に行ったアンケートでの「転入生役の方とどれくらい話せましたか？」に対する回答で判断。
- グループ内で「積極的に、そしてスムーズに話すことができた。」「積極的ではないが、ある程度話すことができた。」のどちらかに回答した人数の割合を数値化した。

5. 転入生の発言時間

- 転入生役の外国籍生徒1名が検証中（10分間）で発言した合計時間

点数	具体的な基準
0	0秒（一言も発言しなかった場合）
1	30秒以内
2	1分30秒以内
3	3分以内

4	5分以内
5	5分以上